

第 20 期福井糖尿病療養指導担当者教育講習会 7 月講義施行ミニテスト

解答は解答用紙に記入してください。

以下の各文について、正しい文には○印、間違いのある文には×印を付けなさい。

- 1 セルフケアが全般にうまくいっていることは、すなわち患者の QOL が高いことを意味する。
- 2 セルフケアについての治療プランの決定には、医療者側の予測や推奨よりも、患者自身の意見が重視されるべきである。
- 3 糖尿病に関する知識や情報が多いほど確実にセルフケア行動の達成率は高くなるので、患者への知識情報伝達は診断初期より積極的に行う。
- 4 「甘いものをつい食べてしまって。」という患者さんには、まず最初に「いらない買い物をしない」「買ってきたらしまっておく」など、逸脱行為の引き金になるようなことを避けて通るよう強くアドバイスした。
- 5 自分に適しているとされる食事療法の必要性は感じているがするかどうか迷っている。この時期に重要なことは、行動変容の利益と不利益のバランスを可視化することである。
- 6 運動療法で、週に 3 回、20 分程度の食後の散歩をする、と患者が表明した。じゃあ、それはいつから始めますか？ と確認した。望ましい対応か。
- 7 我々に対して患者はこちらの話を聴いて欲しいと要求することもあるが、何よりも一般知識をまず指導してから個別の事情を聞くことにしなければ混乱を招く。
- 8 集団指導の場(糖尿病教室)のテーマに、デイケア・訪問看護・在宅医療・社会サポートなど、主に高齢者医療についての社会資源も盛り込む。

解答欄

1	<input type="text"/>	6	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	7	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	8	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	9	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>		